

カップラーメンを より食す要因を暴く！

～駆け足発表編

カップラーメンを食べる…一体何が影響しているのか？

by.小鳥遊 いちご

大学生対象、 回帰分析使いました。

- Y (被説明変数)

→カップラーメンを一ヶ月に食べる回数

(説明変数)

- X1→性別 …男性の方が多い (仮説)
- X2→カップラーメンに対する好み
…好きだから食べる (仮説 (5段階評価;リッカートスケール))
- X3→カップラーメンを食べる時間帯。昼と夜、総じてどちらが多いか二択質問。

大学生対象、 回帰分析使いました。

- X4→いくらまで費やそうと思うか
1) 100円まで 2) 150円まで 3) 200円まで 4) 250円まで
5) 300円まで、もしくはそれ以上 ☆選択式設問
- X5→一日に自由に使える所持金額（自由記述）
- X6→月収（自由記述）
- X7→一人暮らしか否か
…一人暮らしの方が食べる（仮説）
- X8→帰宅時間
1) 午後6:00までに帰宅 2) 午後9:00までに帰宅 3) 深夜12:00までに帰宅
4) 深夜12:00を過ぎて帰宅 ☆選択式設問

大学生対象、 回帰分析使いました。

- X9→一日の食事回数 (回数選択式)
- X10→料理へのこだわり (5段階評価;リッカートスケール)
- X11→健康に気を使うか (5段階評価;リッカートスケール)
…こだわり、気を使う人はあまり食べない (仮説)

以上より分析。

サンプル数…大学生41人、うち男性18人と女性23人

Yの平均回数…3.024 ～月3回食べている

所持金平均額…2365.85 ～2400円弱

月収平均額…33536.95 ～33000円ほど

回帰分析かけた概要

| | |
|--------------------|----------|
| 回帰統計 | |
| 重相関 R | 0.761 |
| 重決定 R ² | 0.579121 |
| 補正 R ² | 0.419477 |
| 標準誤差 | 2.536965 |
| 観測数 | 41 |

| | | | | | |
|-------|-----|----------|----------|----------|----------|
| 分散分析表 | | | | | |
| | 自由度 | 変動 | 分散 | 観測された分散比 | 有意 F |
| 回帰 | 11 | 256.8261 | 23.34782 | 3.627584 | 0.002631 |
| 残差 | 29 | 186.6496 | 6.436192 | | |
| 合計 | 40 | 443.4756 | | | |

| | 係數 | 標準誤差 | t | P-值 | 下限 95% | 上限 95% | 下限 95.0% | 上限 95.0% |
|-----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 切片 | 2.90233 4 | 5.48238 | 0.52939 3 | 0.60056 2 | -8.3104 | 14.1150 7 | -8.3104 | 14.1150 7 |
| X 值 1 | 3.49042 8 | 0.95818 7 | 3.64274 3 | 0.00104 5 | 1.53071 5 | 5.45014 1 | 1.53071 5 | 5.45014 1 |
| X 值 2 | - 0.50617 | 0.53918 9 | - 0.93877 | 0.35560 4 | - 1.60894 | 0.59659 3 | - 1.60894 | 0.59659 3 |
| X 值 3 | - 0.87176 | 0.90998 1 | -0.958 | 0.34598 2 | - 2.73288 | 0.98935 9 | - 2.73288 | 0.98935 9 |
| X 值 4 | - 0.46819 | 0.44528 7 | - 1.05143 | 0.30174 6 | -1.3789 | 0.44252 8 | -1.3789 | 0.44252 8 |
| X 值 5 | 0.00012 2 | 9.69E- 05 | 1.25687 1 | 0.21883 | -7.6E- 05 | 0.00032 | -7.6E- 05 | 0.00032 |
| X 值 6 | -1.5E- 05 | 1.56E- 05 | - 0.96739 | 0.34135 | -4.7E- 05 | 1.68E- 05 | -4.7E- 05 | 1.68E- 05 |
| X 值 7 | - 0.73733 | 1.14456 7 | -0.6442 | 0.52450 7 | - 3.07824 | 1.60357 1 | - 3.07824 | 1.60357 1 |
| X 值 8 | 2.80356 6 | 0.62365 3 | 4.49539 4 | 0.00010 3 | 1.52805 2 | 4.07908 | 1.52805 2 | 4.07908 |
| X 值 9 | - 1.26073 | 1.16699 7 | - 1.08032 | 0.28890 3 | - 3.64751 | 1.12605 | - 3.64751 | 1.12605 |
| X 值 10 | - 0.13332 | 0.48554 6 | - 0.27458 | 0.78558 8 | - 1.12637 | 0.85973 5 | - 1.12637 | 0.85973 5 |
| X 值 11 | - 0.39898 | 0.59111 1 | - 0.67496 | 0.50504 6 | - 1.60794 | 0.80998 2 | - 1.60794 | 0.80998 2 |

統計的に有意で影響するもの

• X8 (帰宅時間)

帰宅する時間が遅ければ遅いほど、カップラーメンを食べる回数が増える。

帰宅時間が遅いというのは、アルバイトなりサークル活動が原因と予想される。その際恐らく空腹を感じてはいるが、疲れているために料理をする余力も無い。

よって、手軽に準備をして食べられるカップラーメンが選択されるのではないか。

• X1 (性別)

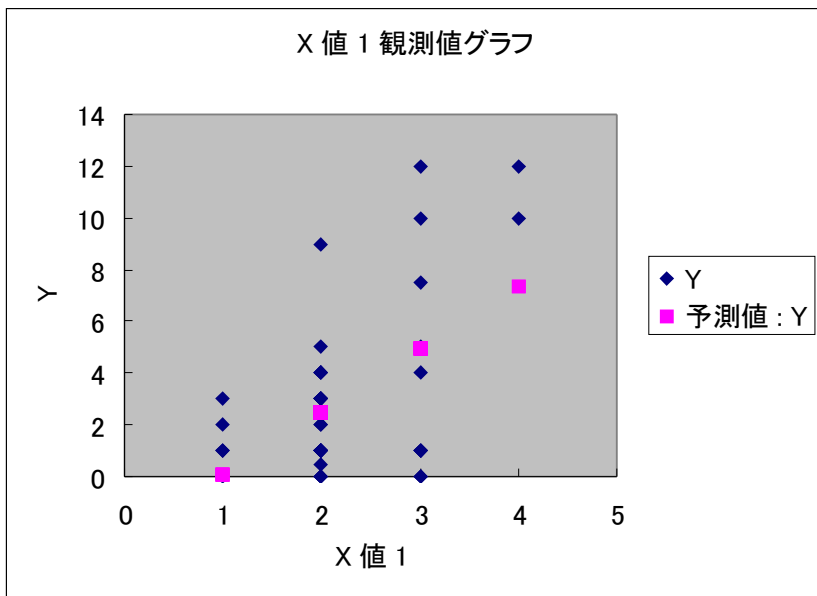
男性の方がよりカップラーメンを食べるとされた。

これは予想通り。

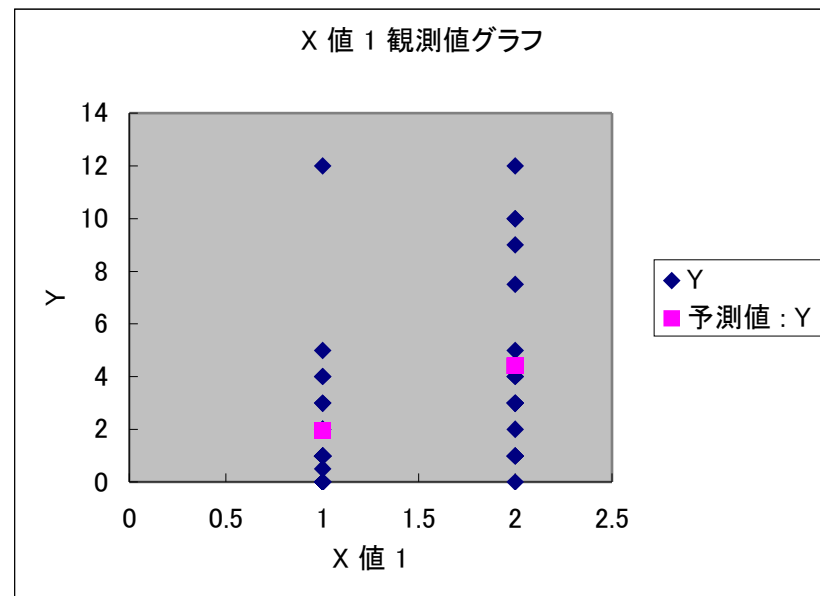
一概には言えないが、女性には料理をする、パスタ等の他のものを食べる、カロリーやダイエットを気にしてカップラーメンは食べない、といった理由が考えられる。

各々に観測値グラフ

- X8 (帰宅時間)



- X1 (性別)



～有意ではないが今回言えそうなこと～

- X5は一日に自由に使える、平均所持金額である。この金額が多いほどカップラーメンを食べる。お金があれば手軽に購入するということだろうか。
- X9は一日の食事回数を問うた。意外だが、**食事回数が減少すればカップラーメンを食べる回数が増加する**らしい。カップラーメンを食べようと選択すること自体、料理をするのが面倒といった思考回路で、食事に対して疎かになっている証拠であるかもしれない。（怠惰な生活の表れか!?)
- X2のカップラーメンへの好みだが、**嫌いだが食べる**という結果である。ここから、食べられれば良いという考えも見受けられる。
- X3とは、昼と夜ではどちらで多く食べるかを尋ねた。どうやら昼間に食べる方が、ここでは多いようだった。
- X4から、一個のカップラーメンにはあまり金額を費やさず、低金額で数を増やすそうだ。
- X6より、月収の少ない人がカップラーメンを食べるという。

因みに今回のデータでは、予想に反して一人暮らしの人は食べないという。一方料理への拘り、健康への気遣いがある人も食べないと見られる。(X7,X10,X11より)

おまけ。



X8 (帰宅時間) をY扱いしてみた (回帰分析)

| 回帰統計 | |
|--------|----------|
| 重相関 R | 0.732223 |
| 重決定 R2 | 0.536151 |
| 補正 R2 | 0.360208 |
| 標準誤差 | 0.579897 |
| 観測数 | 41 |

| 分散分析表 | | | | | |
|-------|-----|----------|----------|----------|----------|
| | 自由度 | 変動 | 分散 | 観測された分散比 | 有意 F |
| 回帰 | 11 | 11.27224 | 1.024749 | 3.047301 | 0.007957 |
| 残差 | 29 | 9.752148 | 0.336281 | | |
| 合計 | 40 | 21.02439 | | | |

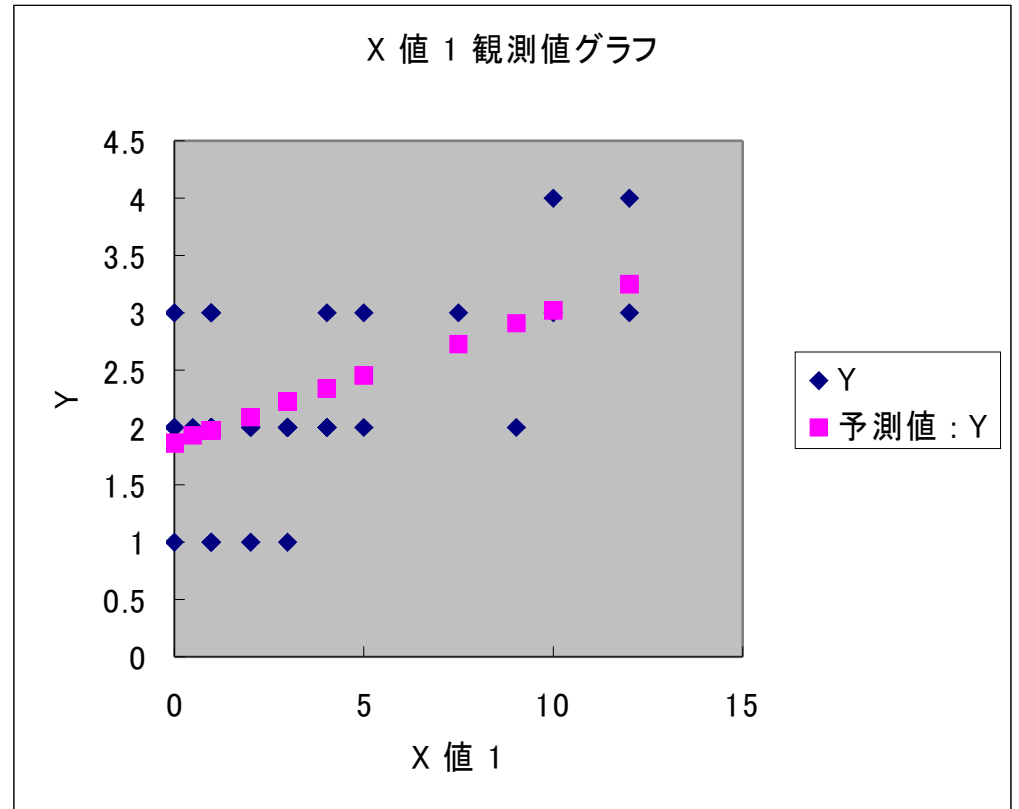
| | 係数 | 標準誤差 | t | P-値 | 下限 95% | 上限 95% | 下限 95.0% | 上限 95.0% |
|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 切片 | 1.47182 5 | 1.22917 9 | 1.19740 5 | 0.24084 5 | - 1.04213 | 3.98578 1 | - 1.04213 | 3.98578 1 |
| X 値 1 | 0.08871 4 | 0.10238 8 | 0.86644 9 | 0.39335 6 | - 0.12069 | 0.29812 2 | - 0.12069 | 0.29812 2 |
| X 値 2 食才 回数 | 0.14648 2 | 0.03258 5 | 4.49539 4 | 0.00010 3 | 0.07983 8 | 0.21312 6 | 0.07983 8 | 0.21312 6 |
| X 値 3 男女 | - 0.59978 | 0.23982 4 | - 2.50091 | 0.01828 7 | - 1.09028 | - 0.10928 | - 1.09028 | - 0.10928 |
| X 値 4 | 0.15108 9 | 0.12191 9 | 1.23925 1 | 0.22518 8 | - 0.09826 | 0.40044 2 | - 0.09826 | 0.40044 2 |
| X 値 5 | - 0.01842 | 0.21124 1 | - 0.08719 | 0.93111 9 | - 0.45045 | 0.41361 8 | - 0.45045 | 0.41361 8 |
| X 値 6 所持 金 | -4.8E- 05 | 2.09E- 05 | - 2.28056 | 0.03010 7 | -9.1E- 05 | -4.9E- 06 | -9.1E- 05 | -4.9E- 06 |
| X 値 7 | 3.54E- 06 | 3.56E- 06 | 0.99361 3 | 0.32863 | -3.7E- 06 | 1.08E- 05 | -3.7E- 06 | 1.08E- 05 |
| X 値 8 | - 0.03491 | 0.26341 | - 0.13254 | 0.89547 | - 0.57365 | 0.50382 | - 0.57365 | 0.50382 |
| X 値 9 | - 0.06134 | 0.27182 7 | - 0.22567 | 0.82304 1 | - 0.61729 | 0.49460 6 | - 0.61729 | 0.49460 6 |
| X 値 10 | - 0.03935 | 0.11088 9 | - 0.35484 | 0.72528 | - 0.26614 | 0.18744 7 | - 0.26614 | 0.18744 7 |
| X 値 11 | 0.18926 4 | 0.13155 9 | 1.43862 3 | 0.16096 3 | -0.0798 | 0.45833 4 | -0.0798 | 0.45833 4 |

X8 (帰宅時間) をY扱いしてみた (回帰分析)

～統計的有意で言える事～

カップラーメンを一ヶ月に
食べる回数が、帰宅時間
の遅さに影響を及ぼし
ている。

分析において数値的には、
食べる回数と帰宅時間は
相互関係にあるようだ。



～その他に今回言えそうなこと～

料理への拘りがある人や健康に気を使う人は、カップラーメンを食べない、という予想を証拠付ける数値は出なかった。

またそれぞれに単回帰分析や論理構造を逆にするなど、幾つか試みたが、どれも有意を満たさなかった。

それだけではなく一人暮らしであること、いくらまでならカップラーメンに費やすかななどにも、因果関係は見られなかった。

さっくりまとめる。

やはりカップラーメンは手頃に低価格に、気軽に食べるようなイメージで浸透しているようだ。ジャンクフードと近いのかもしれない。

カップラーメンを食べる回数に最も影響するのが、帰宅時間であった。つまり、夜食として用いられていると思われる。

しかしながら、アンケート設問「カップラーメンを食べる時間帯について、昼間と夜間とではどちらが多いか？」では、分析を駆使しても統計的有意を満たして数値には表れなかった。

実際と異なり個人の感覚は、関係がないという事だと思われる。